

令和5年度珠洲市立飯田小学校 教育方針

(1) 学校教育目標

「 学びが楽しい飯田小学校

一心をあわせ・はつらつと・学びにいそしむ児童の育成」

- (2) めざす児童像
 - ・自分の考えを持ち、安心して表現し、学びに向かう子
 - ・人を大切にする子
 - ・チャレンジする子
- (3) めざす教職員像
 - ・全ての児童にとって安全安心な学校づくりをめざす教職員
 - ・多様な意見を聞き合い、支え合い協働する教職員
 - ・情熱をもって学び続ける教職員
- (4) めざす学校像
 - ・児童にとって、安心して豊かに学ぶことができる学校
 - ・家庭や地域にとって、協働しながら教育に参画できる学校
 - ・教職員にとって、安心して教師力向上が図れる学校

(5) 今年度の重点項目

- ① 信頼ベースの学校経営を推進し、児童にとって安心・安全な学校づくりをする
 - ・学級活動や児童会活動等を中心に特別活動を充実させて、対話や励まし、ポジティブな評価によって、児童のよりよい人間関係の形成や実践力を育成する。そのことを通して、自己肯定感向上を目指す。
 - ・教職員の共通理解を図り、家庭や地域との連携を図ることによって、問題行動の未然防止・早期対応に努める。
- ② 学びが楽しい学級・学校づくり — 学びに向かう力に重点を置き学力向上
 - ・生徒指導の三観点（自己決定・自己存在感・共感的人間関係）＋安心安全な学級づくり、授業実践を行う。
 - ・すべての児童に力を付けるべく、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、外部評価を受けながら授業研究、実践研究を行う。
 - ・GIGAスクール構想の実現に向けて、1人1台端末を活用して交流の充実を図る授業を推進する。
 - ・児童会活動や縦割り班活動の充実を図り、児童の自主性や協働性を磨く。
- ③ 望ましい生活習慣を身に付ける
 - ・望ましい生活習慣を身に付け、健康意識を高めることは一生の宝と捉え、取組を推進する。
- ④ 家庭や地域との連携
 - ・保護者や地域と共に児童の成長を目指すため、広報活動を充実させる。
 - ・学校運営協議会・PTA活動を基盤にして家庭や地域と協働して教育活動を行う。
 - ・「保護者や地域とつくるカリキュラムづくり」の実践を行い、ふるさとや自校を愛する心の醸成、児童のキャリア発達を目指す。
- ⑤ 人財育成・組織力の向上
 - ・校務分掌に副担当制を敷き、学校組織マネジメントに必要な資質や能力を広く育成する。
 - ・教職員が、心身ともに健康で、明るく元気に児童に向き合うため、業務改善を行い、働き方改革を推進する。
 - ・若手が増えることから、若プロの充実と、困ったことは相談できる体制をつくる。
- ⑥ 危機管理
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策、頻発する地震への対応を徹底する。
 - ・食物アレルギー等への対応を適切に行い、安全な給食を提供する。
 - ・教職員の危機管理意識を高め「報告・連絡・相談」体制を徹底する。